

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ハッピーテラスキッズ柏ルーム			
○保護者評価実施期間	2025年8月18日 ~ 2025年8月30日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	30	(回答者数)	30
○従業者評価実施期間	2025年12月17日 ~ 2024年12月29日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年1月8日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童発達支援だけでなく、放課後等デイサービス、就労移行支援、自立訓練事業を同法人で展開をしているため、利用者の状況に応じた支援を行っている。	当事業所では、毎年放課後等デイサービスの体験会を行い、卒業後も福祉サービスの利用をしやすい環境を提供している。	今後も定期的な情報共有や事業所間での連携を行い、サービス質の向上を図っていく。
2	個別トレーニングを行っていることにより、より利用者の特性に合った支援を行えている。	支援の知識を獲得できる研修を用意しており、学びの機会を提供している。	個別ニーズに対応していくため、必要に応じてケース検討を行ったり、書籍の購入を行っている。
3	全国展開をしているため、ケース検討の数が多い。また、教材を共有しあうことでレッスンが固定化されず柔軟に対応することができている。	共有される情報について毎月職員で話し合う時間を設け、ケース検討や運営改善に役立てている。	トピックスをまとめ、項目ごとに閲覧しやすいようなシステムの構築を検討していく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	欠席連絡などの情報共有において、遅れが生じてしまうことがある。	共有の仕方や情報伝達のタイミングが明確でなかったため、人員の変更時に、情報伝達が遅れることがあった。	共有のタイミングを明確化し、業務連絡用チャットなどを活用することで、情報共有の徹底を図る。
2	設備の老朽化	開所して後半年で10年となるため、椅子といった備品はもちろん、扉や壁の老朽化が目立っている。	重要度と金融度に分けて、必要なところから改修を管理会社に相談しながら進めていく。
3	教室と事務所の階層が離れているため、職員の移動に若干の時間を要することがある。	建物の構造上、教室と事業所が1階と2階に分かれているため移動に時間がかかってしまう。	今後も職員を適切に配置し、1階教室の様子を把握できるよう、2階事務所にモニター設置を検討をしていく。